

無職転生 × シルフィ

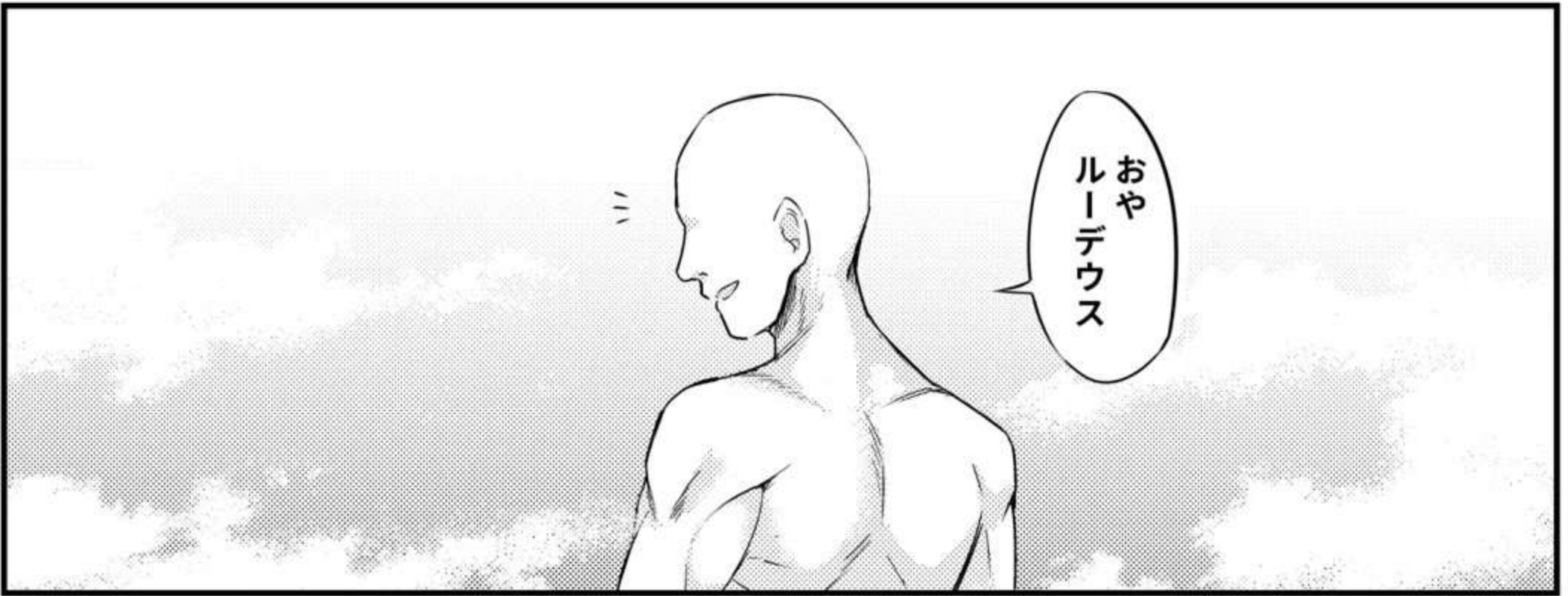
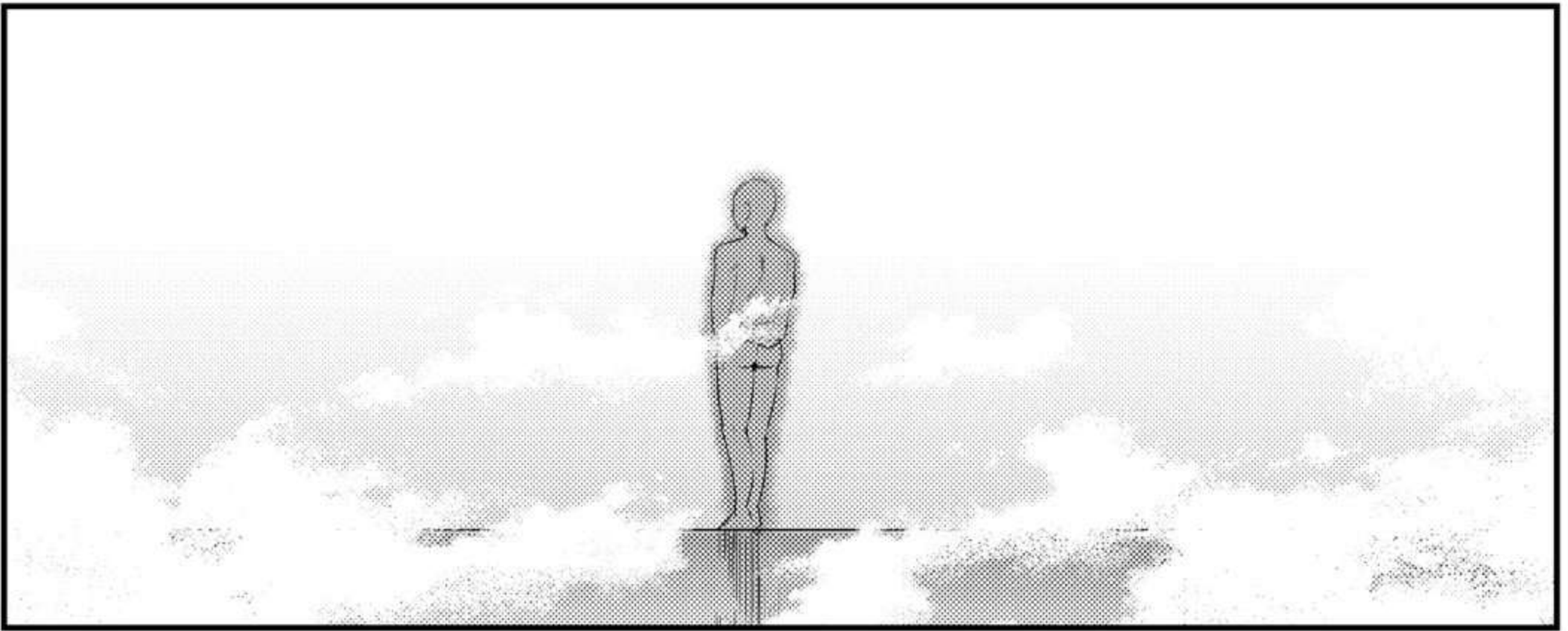
シルフィのタイムライン

になったら

POP
R18
ADULT ONLY

・本気です・





おや
ルーデウス



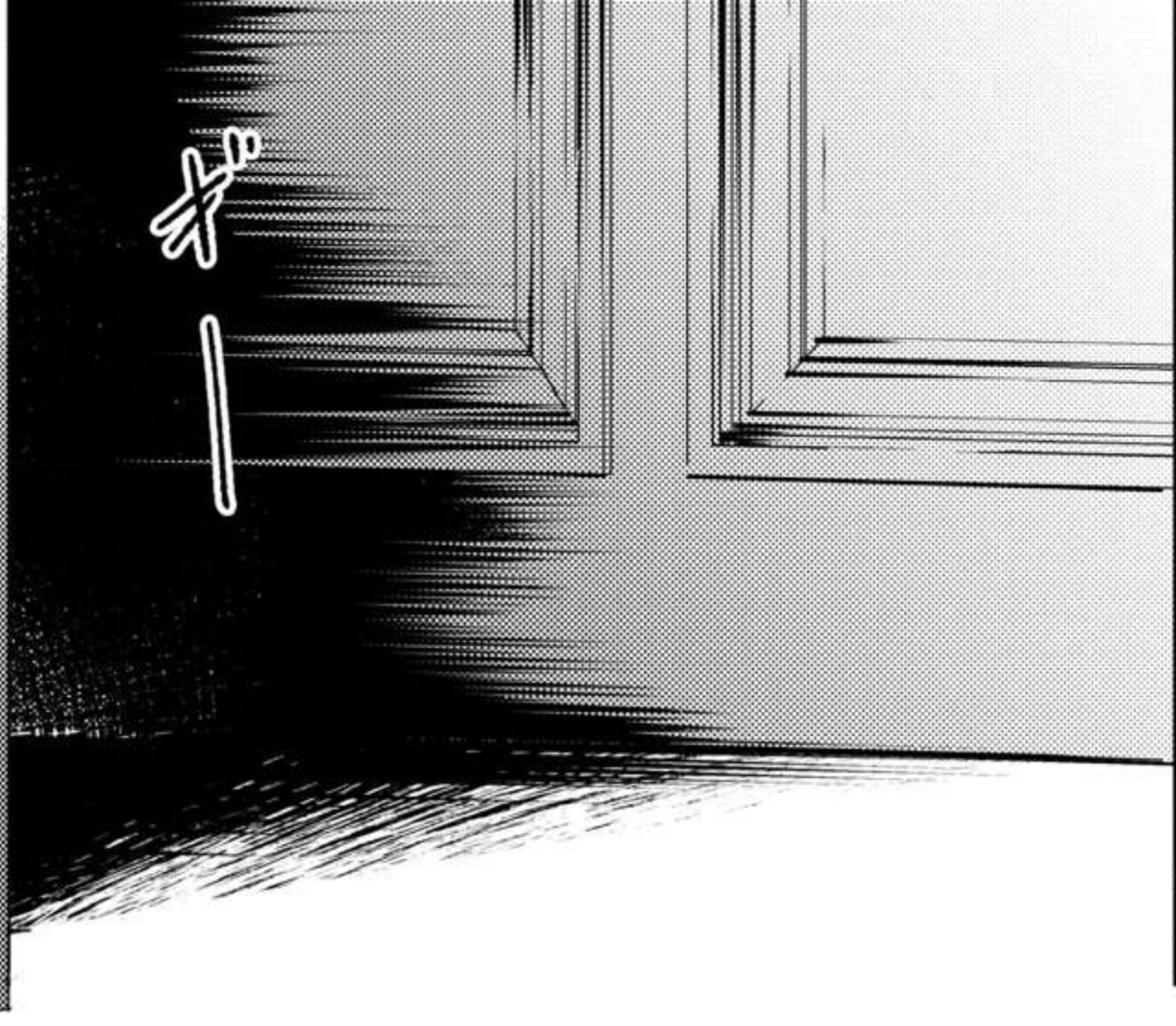
先の戦い大変でしたね
苦労だったねルーデウス



またお前…

もし
私があるあなたの大事な仲間一人
復活できたらどうします？

さあ
選ぼう





俺の…選び



ロキシー…
俺をトラウマから引き出して
くれる一生尊敬する先生



エリス
魔大陸で色々な困難を共に乗り越え
ずっと俺の傍にいて、仲間にしてくれる



だが



あの日で見えたシルフィの顔
俺はどうしても忘れられない

俺はこの子の傍に居たい



ア



「リリィはー?」

え…



!?



ルティ



この木?
まさか?!



どうやら上手く
タイムワープできたようだ
でも今は何年の何日か
今の俺は何才なのかも分からない



ルディ?



今日は
なにしようか



ん?
どうした?



シルフィ



!



何かあったの?なんか
元気ないみたいけど



ルディ?



本当によかった…
魔力災害の前だ

ルディ
もしかして

どこか行っちゃうの？

だが…この後
確か俺は金稼ぎをパウロたちに提案して
それからパウロに気絶されて
シルフィと離れ離れさせちまう

だから今回は

…いや



僕は君と結婚したい
だからシルフィの初めてをくれ

シルフィ
好きだ



ルディと!?

けけけ結婚!?



シルフィ
僕のこと嫌か?

違うの…
ただ結婚だの子供の
僕たちにしちゃ早いよ…

またお預けか…
しかしここ逃したら…

!!





ロアに行く
と
貴族のお嬢様と
一緒に住むことになる

それでいいの？



成功だ
前回の記憶が残ってるから



もし今を逃せば



俺にはっきり分からせた

転移したら
もう二度と会えない

前に女の子だと判明した時
ちゃんと見えてなかったが

これが未〇年のおまんこか

だから俺はその前に
シルフィをもらいたい

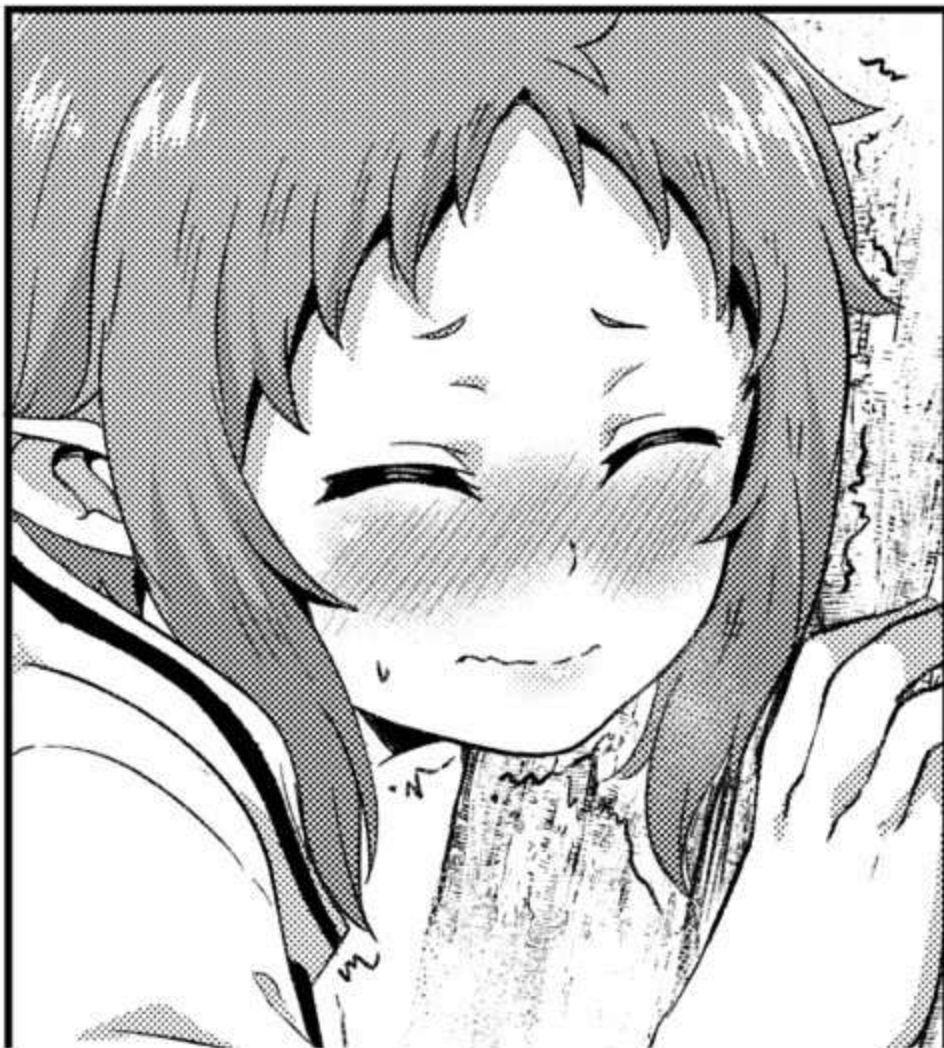
この背徳感なんだ

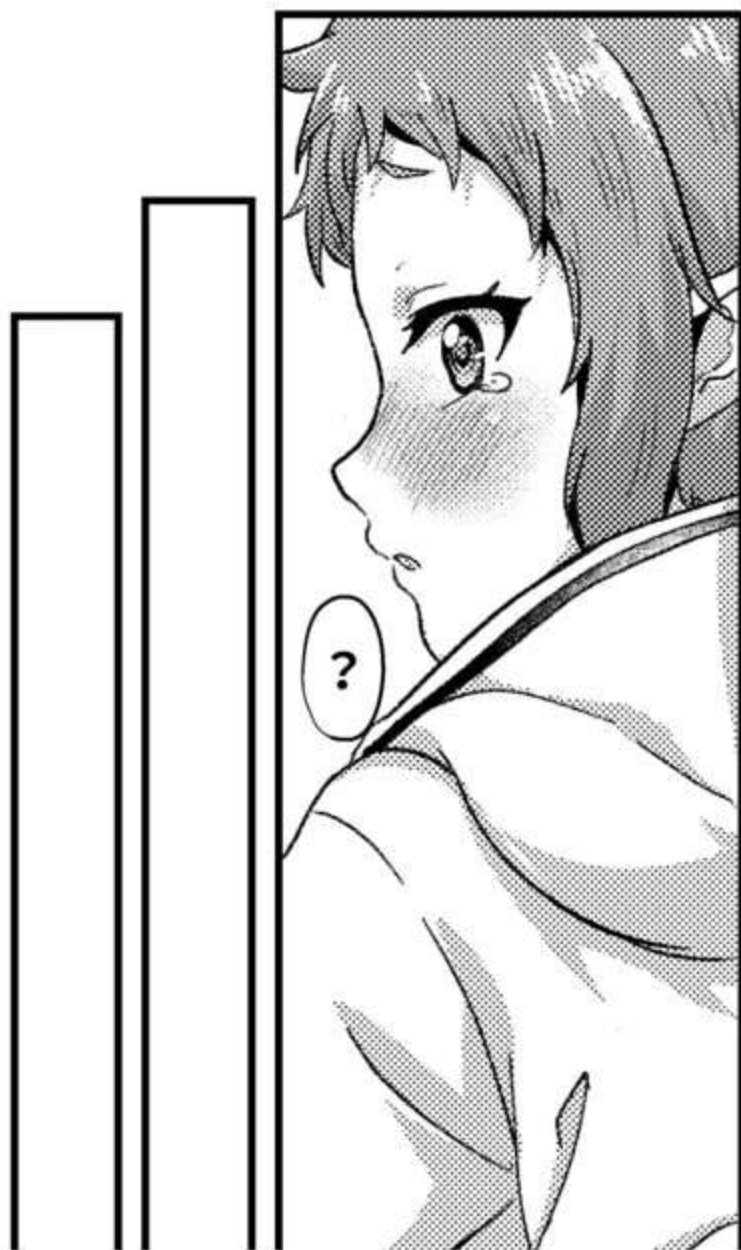
シルフィ
怖いか

…ルディ何するの

れろ

れろ







ゆっくり
入るね

シルフィ
初めは痛いかもしれない





無理
もう出る!!

はっ...

ちよっ
ちよっ



俺はシルフィと
一緒に居られるだろう



はあ...
はあ...



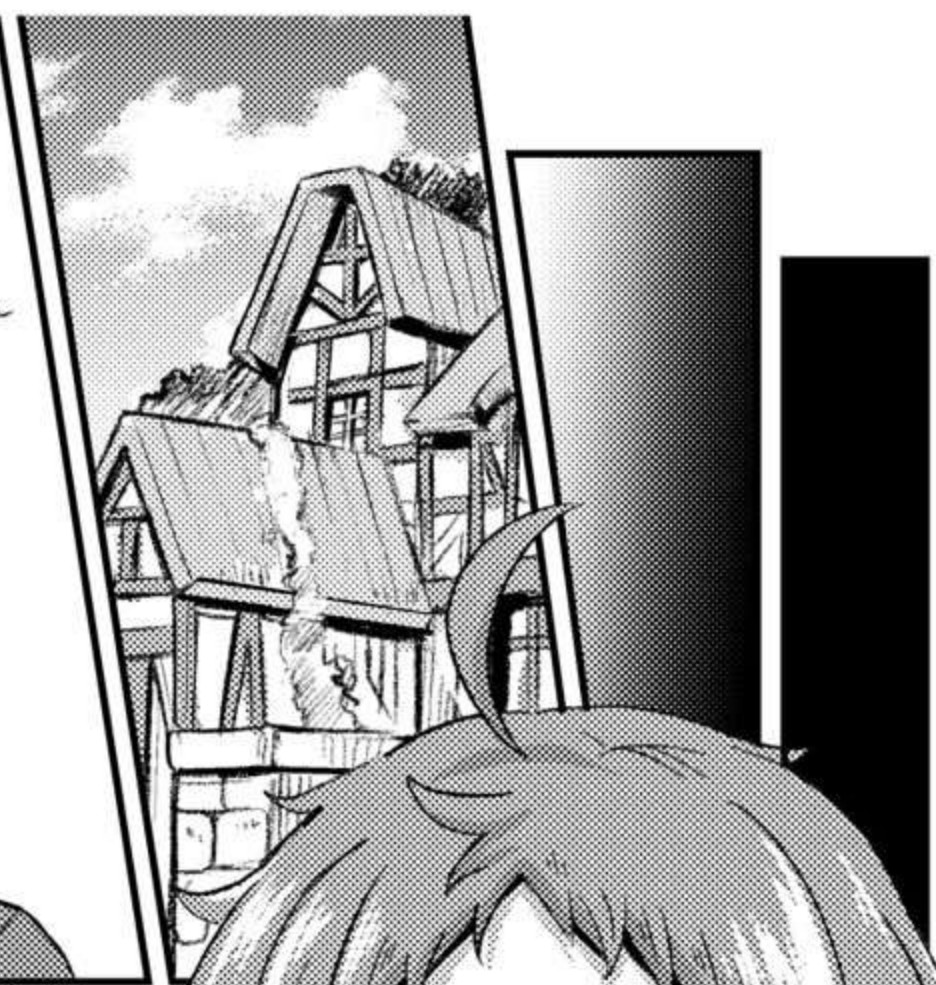
中に出した...

これで
このタイムライン

ぬっ
ぽっ



あら



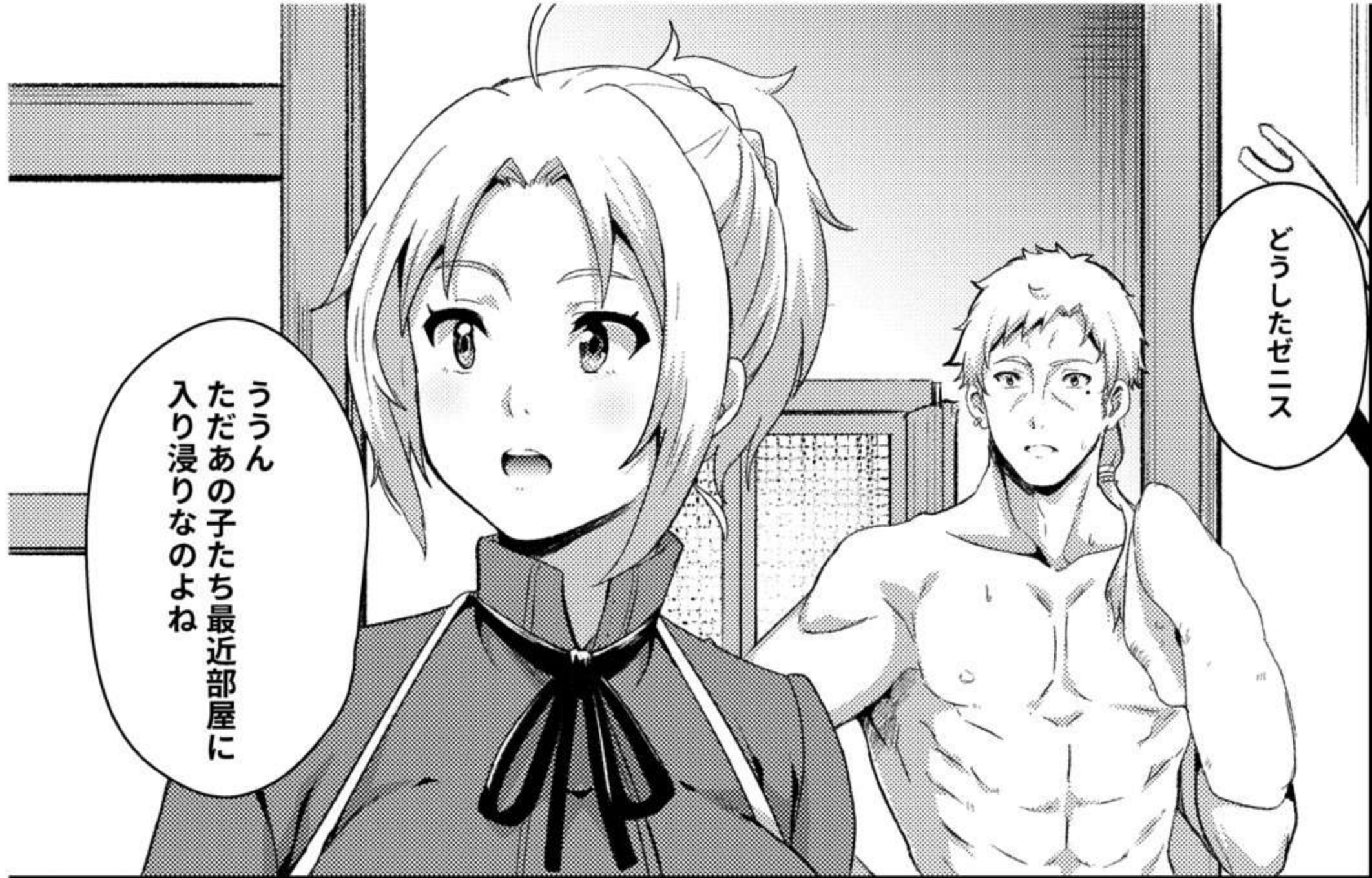
ルディ
シルフィちゃん
遊びに来たよ

おばさん
こんにちは

いいんです
今日僕たち部屋で遊ぶから



シルフィちゃん



どうしたゼニス

ううん
ただあの子たち最近部屋に
入り浸りなのよね



そうさあ、あれ以来
毎日シルフィが俺の部屋に来て
セックスしまくり

最初はお互い不慣れだが



まったく
これくらいの子は
外で元気よく遊ぶじゃないの？

はは、もしかすると
今頃ベットの上で
いちゃいちゃ
してるかもしれないな

もうあなた
こういう冗談はやめて

でもいざ二人きりになると

俺たちはいろんな
プレイや体勢を試す

まさか魔法でスク水
まで構成できるとは

水着姿のシルフィの
最高にかわいい

ドクン

とく

とく



また出る

あぁあぁ♡

ぽんぽん



異世界最高！

ハア

ハア

おっと
幸い魔法で受精を防げる
お陰で思うままにやれる

こんなことやり続けて
いつの間に八才にもなった



思いのほか
シルフィも大分えっちに
ドハマリになっていた

この調子だと
調教成功と言っていいたろう



元のタイムラインだと

今頃俺は
アリスの家庭教師をやっている
そして十才になった途端転送され
ルイジエルドさんの
汚名挽回や魔大陸の冒険旅
それが元の本来の世界なはず



しかし





ルディ
大丈夫？
疲れてない？



本来の世界なんて
どうだでいいじゃん



ルディのまた勃ってきた

ど…どっしたの



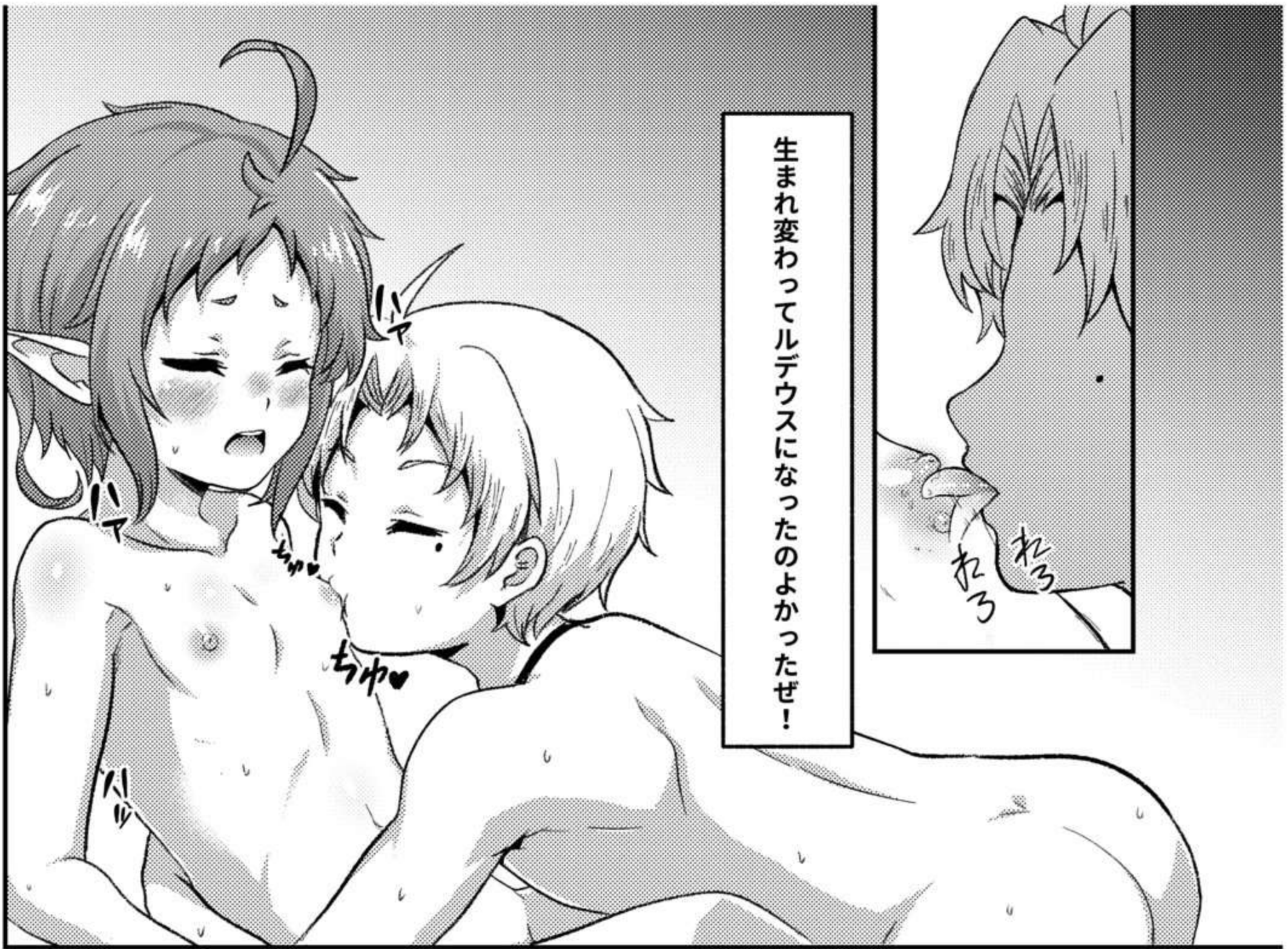
おお！！
なんたるエロ漫画のシチュエーション

ちよっとくらいだよ
バレたらまずいからね

俺にはシルフィさえいれば十分さあ
あんなやこんな悍ましいこと
俺が居なきゃそもそも起こしたりしないもんな
バタフライ効果ってやつ？



もう一回する？





本当、生まれ変わって最高だぜ

元の姿だと
もう死刑一直線だしな

はあ……
はあ……

はあ……



ビクッ

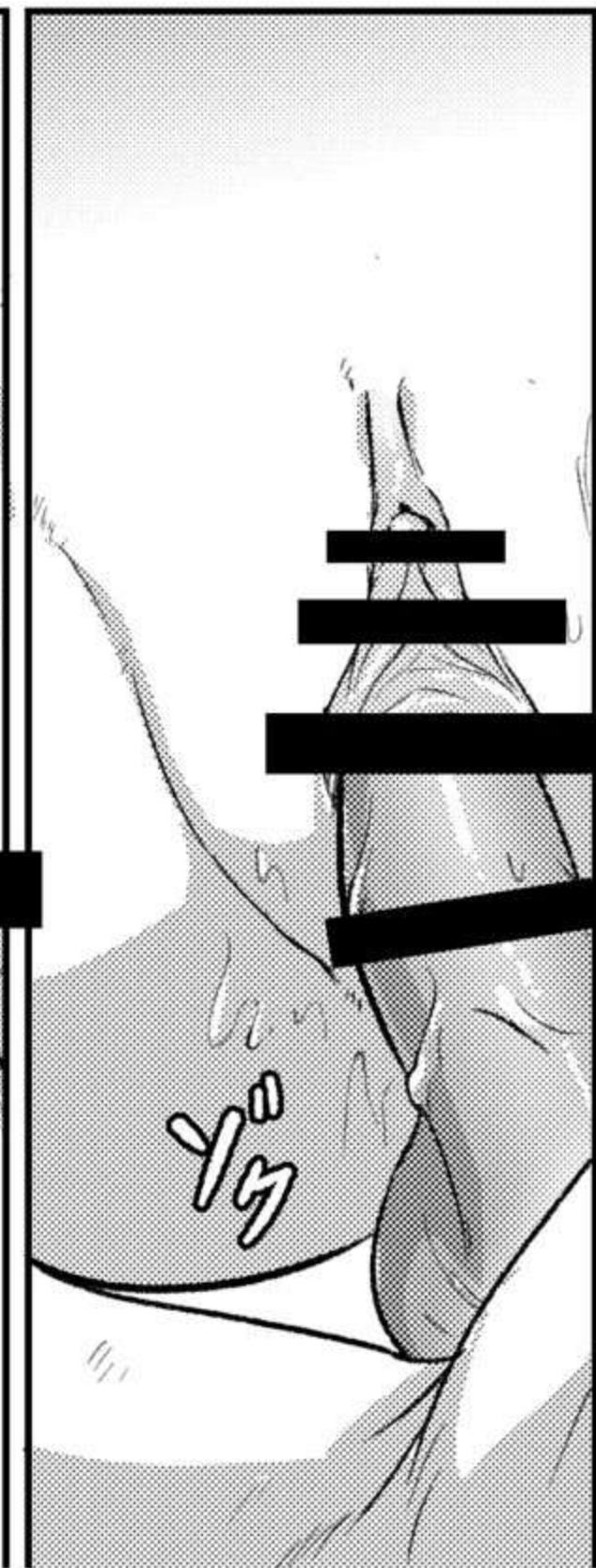
はあ……

……ああ♡



ズン

グ



グ







お兄ちゃん
何してるの？

あ…それはね…
お兄ちゃんシルフィ姉ちゃんに
マッサージしてあげてるの

ねえ
シルフィ



ノルン
外で遊んでいい？

やばい！





妹も歩ける年になったもんな

はああ…びっくりした



ごめん
でもシルフィがすごく可愛かったから

つい止まらなくなつて



びー
びー
びー

あっ…



あの辺りの曇り
間違ってないなら
城で見た赤い宝石のものだろう



どうやら魔力災害の日が近づいてくる

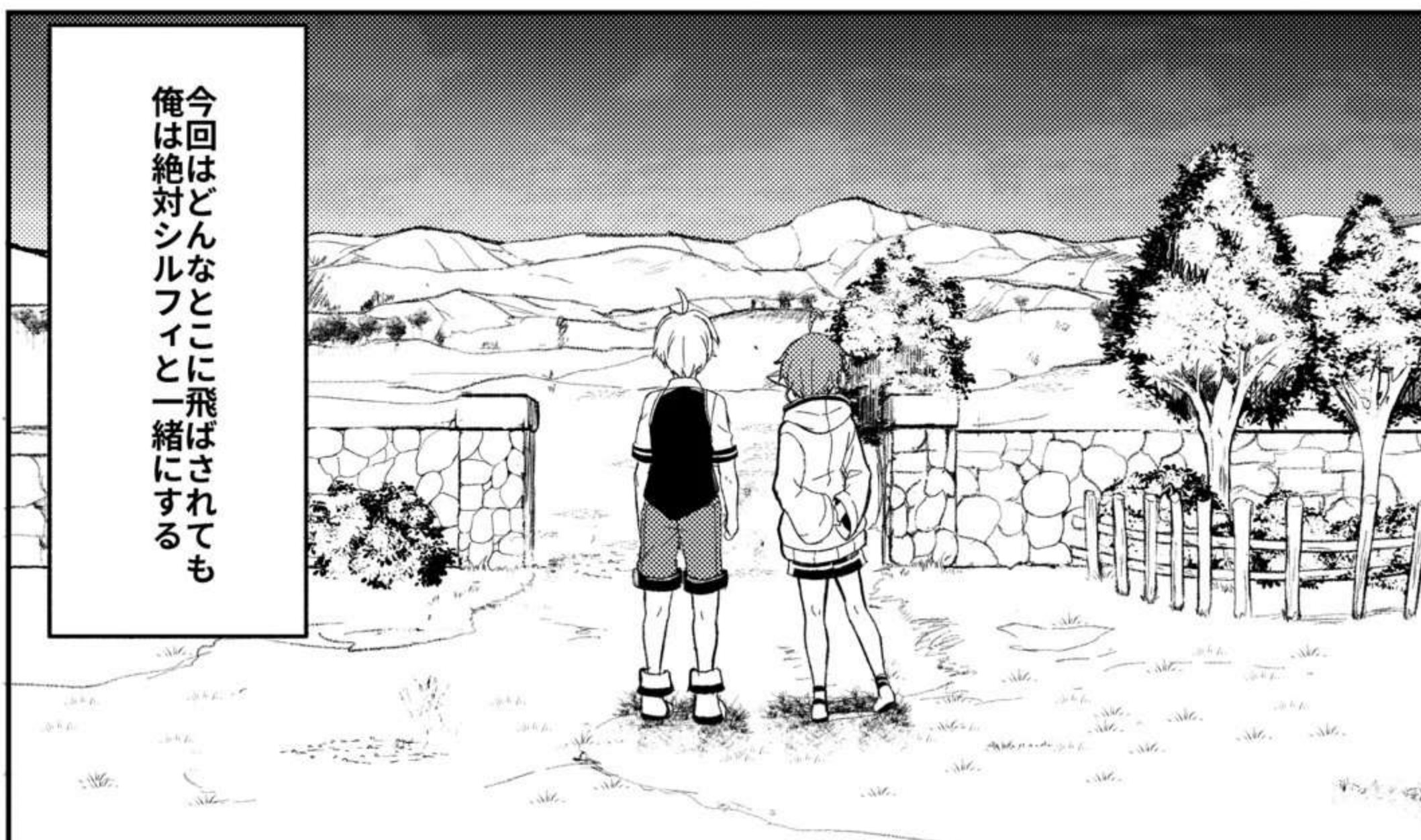
ルディ




前はエリスとの冒険
でもシルフィ…



あれ
なんだろう



今回はどんなとこに飛ばされても
俺は絶対シルフィと一緒にする



あとがき

こんにちは 冬海イツキです。
まずお始めにこの本を購入して下さった方に感謝いたします
この同人誌は私にとって人生の初作です

元々この同人誌の由来は2021年、友達(当時は同僚でした)からの発案で
三人各自で三人のヒロインを一人ずつ描くコラボ企画です！
面白いね！と思って参加しましたが、丁度コロナに逢いました

誰がどの子にして決めてすぐ、ルディの旅も終わってしまいました(アニメ)
当時から今でも結構シルフィの人気を心配しています(;´・w・)

皆様にこの一冊を気に入ってくれると大変うれしく思いますんで、なにどうぞ！

特別感謝

71さん、SEANさん

お二方あってこそこの一冊が誕生できました！

いつかアニメでシルフィママと会いたい

冬海イツキ

■奥付■

《シルフィのタイムラインになったら-本気だす-》

無限荒野

発行者 冬海 一樹
協力 蒼海 よう
特別協力 七一/SEAN

-特別感謝-

七一
SEAN

※本書の18歳未満の閲覧を禁止します。

2022.02.12 発行



無限荒野